

議員提出案件

# 意見書

今定例会には、意見書3件が議員から提出され、2件が可決されました。なお可決された意見書は議長名をもって関係機関へ提出いたしました。

可決された意見書

◆精神障害者に公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣あて提出)

◆首長の専決処分についての意見書

(総務大臣あて提出)

否決された意見書

◆国民健康保険都道府県単位化に係る意見書

固定資産評価審査委員会の委員選任に同意

固定資産評価審査委員会の委員1名が、平成30年3月31日に任期満了となり、また、別の委員1名からは辞任届が提出されたため、地方税法第423条第3項の規定に基づき、小川丈夫氏(采和町 68歳)および瀧口勇氏(奈良市 31歳)を選任することに同意しました。

人権擁護委員の委員候補者の推薦に同意

人権擁護委員2名が、平成30年6月30日に任期満了となるため、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、工藤英俊氏(白樺町 66歳)と北川幸子氏(菖蒲町 69歳)を推薦することに同意しました。

予算特別委員会<11名で構成>

委員長

大北かずすけ

副委員長

大保 由香子

委員

- 成谷 文彦 ・ 竹森 衛
- 佐藤 太郎 ・ 竹田のびや
- 松木 雅徳 ・ 小川 和俊
- 原山 大亮 ・ うすい卓也
- 細川 佳秀

3月7日 設置 3月28日消滅



## 予算特別委員会

本会議に提出された議案は各委員会に付託され、審議されます。3月定例会では予算特別委員会が設置され、平成29年度補正予算と平成30年度当初予算が審議されました。

平成30年度一般会計予算審議の一部

1. 6%増加した。

問 トッププランナー方式の対象業務は23業務だが、本市の今後の考え方は。

答 国が示している業務について、業務委託等の検討をしていきたい。

問 法人税収入の予算額が前年度に比べて12.7%増だが、法人数の増減は。

2. 1%増、28年度から29年度にかけて36社、

問 地方消費税交付金が増額になっているが、使い道は。

答 障害者自立支援事業など、社会保障4経費に充てる。

問 新分庁舎の災害時の聴覚障害者に対する避難誘導は。

答 現在フラッシュライト等の設備がない。今後事業者と協議して整備を進めたい。

問 移住促進のターゲットは。

答 想定しているのは関西近郊の方である。大阪で仕事をしている人が、仕事を変えずに本市に移住できることがメリットと考えている。